

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

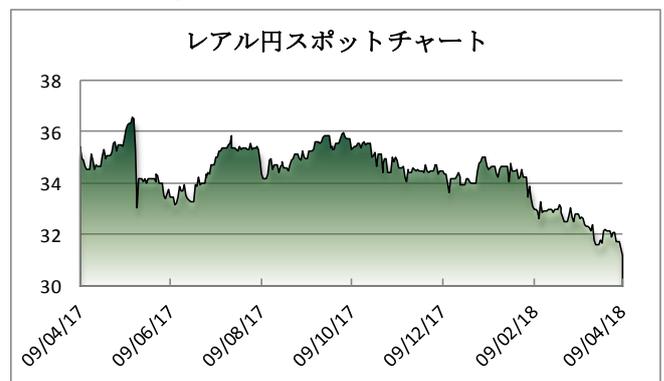
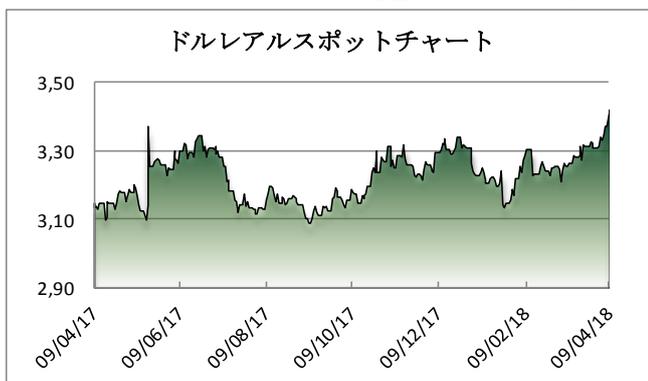
昨日のドルレアルスポット相場は、午後にレアル売りが加速すると、昨年5月のJBSショック時に記録した3.41台をついに上抜け、一時3.42台前半(2016年12月以来となる水準)までレアル安が進行。次のターゲットとして早くも3.50が意識される展開となっている。週末のLula元大統領収監の報は一部でレアル押し上げ要因として解釈されていたが、先週時点ではほぼマーケットに織り込まれていたことから、レアル売りトレンドの歯止めとはならなかった。加えて、①中国による人民元切り下げ報道(中国当局が米国との貿易対立の対抗手段として、輸出を抑制する通商合意に至った際の悪影響を相殺するために人民元切り下げを行った場合の効果について分析を開始したと報じられている)、②ブラジル中銀のハト派姿勢(次回会合で追加利下げを明確に示唆している他、期待インフレ率が低位に留まっていることから、投資家はもはやレアルを低金利で借り入れて高金利で運用するキャリー・トレードの候補として見ていない可能性がある)、がレアルの重石になったと推測される。また、大統領選の不透明感もレアルを敬遠する要因として引き続き意識されると予想される。

格付会社Moody'sは昨日、ブラジルの信用格付け見通しを従来の「ネガティブ」から「安定的」に引き上げると公表した(格付は「Ba2」で維持)。①次期政権が中期の財政安定化に必要な改革を実現する可能性が高い、②予想を上回る短中期の景気回復が財政規律の安定に寄与する、との見解を示している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月6日	4月9日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,3682	3,4220	1,60%	5,10%	3,1210	3,4235
	対円	JPY	31,73	31,20	-1,67%	-4,92%	35,13	31,15
	対ユーロ	BRL	4,1396	4,2170	1,87%	5,23%	3,8531	4,2194
円	対ドル	JPY	106,93	106,77	-0,15%	-0,05%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	131,32	131,54	0,17%	0,06%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	84.820	83.307	-1,78%	-3,55%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	166,90	169,51	1,56%	15,53%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,77	9,88	1,13%	3,13%	10,07	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,26	6,28	0,32%	-2,71%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3375	2,3375	0,00%	11,91%	2,3375	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	192,25	194,97	1,41%	-0,09%	201,19	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。